

海浜植物保護センターアウトソーシングに向けた動き

【H25】

- ・ H25.5.21 第1回運営委員会において、センターの運営を民間に委任したい旨提案。
(主な意見等)
 - ・ 各団体の代表からなる委員会で運営の核となると良い。
- ・ H25.10.24 第2回運営委員会において協議
(主な意見等)
 - ・ センター開設にあたり、市民が運営に関わることは、重要なコンセプトとして位置付けられている。
 - ・ 市としての関わりはどうなるか。市からの事業発案は重要。

【H26】

- ・ H26.7.2 第1回運営委員会において、アウトソーシングの形態として、運営委託方式を提案。
 - ・ 運営委員会では、運営委託方式の提案を了承。
- ・ H26.12.1 海辺ファンクラブ（会長・副会長）との打合せ
 - ・ ファンクラブとしては、これまでと同様に活動したい。（本音）
 - ・ ただし、ファンクラブがセンターの運営を担うことは、これまでの流れから必然。
 - ・ なお、他団体の意向等を把握する必要がある。
- ・ H26.12.11 センター運営について、各市民団体との意見交換会を開催。
(主な意見等)
 - ・ アウトソーシングの経緯について
 - ・ 運営委託の中身について
 - ・ 運営委託後の市の関わりについて（不安視する声）
 - ・ 石狩浜の保全についての市のスタンス

※H27.1.31 に、市民団体間の意見集約のため、再度、意見交換会を開催
- ・ H27.1.31 関係市民団体間の意見交換会の開催（市民団体のみの意見交換会）
(主な意見)
 - ・ 海辺ファンクラブが運営の受皿となることに異論なし。
 - ・ 各団体が集まった協議会で事業計画策定などを行う。
 - ・ アウトソーシングによって、何が良くなるか示す必要がある。
 - ・ 他のボランティア団体は、アウトソーシング後も従来と変わらず保護センターを支えるスタンス。

※3月8日に再度意見交換会の開催

【今後の動き】

- ・ H26年度中にセンターの管理運営に関する基本的な考えを取りまとめ
- ・ H27年度中に運営委託の詳細を協議・決定